

第 658 回 役員会 議事概要

1 日 時 令和 7 年 6 月 11 日 (水) 9 時 30 分～10 時 48 分

2 場 所 Zoom 会議

3 出席者 構成員 8 名：

牛木学長、川端理事、坂本理事、澤村理事、末吉理事、染矢理事、
堀江理事、塚本理事

陪席者 4 名：

菊地特命理事、富田特命理事、岡監事、赤塚監事

4 議事概要の確認

第 655 回(令和 7 年 5 月 21 日)、第 656 回(令和 7 年 5 月 29 日)、第 657 回(令和 7 年 6 月 3 日) の議事概要が確認された。

5 審議事項

(1) 令和 7 年度「医学系研究支援プログラム」への申請について

令和 7 年度「医学系研究支援プログラム」への申請について、資料 1 に基づき審議が行われ、最終的な内容修正は学長に一任することとし、承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・要約文の訴求力を高めるため、太字や定量的目標を記載する等した方が良い。
また、連携大学との連携状況を分かりやすくするために、例えば、資料 43 ページの組織図において、データサイエンティストやメディカルライター、UA などの支援人材が大学間を横断する体制であることを視覚的に示す等工夫すると良い。

(2) 令和 7 年度「大学における医療人養成の在り方に関する調査研究（学士課程における看護学教育の質向上に向けた調査研究）委託事業（テーマ A）」への申請について

令和 7 年度「大学における医療人養成の在り方に関する調査研究（学士課程における看護学教育の質向上に向けた調査研究）委託事業（テーマ A）」への申請について、資料 2 に基づき審議が行われ、最終的な内容修正は学長に一任することとし、承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・豊富な臨床経験を持つ定年退職後の看護師（プラチナ・ナース）が「リエゾン型教育看護師」として活躍するための学び直しの必要性や、多様な勤務形態に柔軟に対応した人材バンクの設立を目指すことについて、ポンチ絵上でより明確にした方が良い。

- ・「活用」よりも「活躍」という表現の方が社会的に受け入れられやすい印象を受ける。
- ・「保健医療高度専門職センター」の位置づけについて分かりやすく明示した方が良い。

(3) 令和7年度医歯学総合病院収支計画について

令和7年度医歯学総合病院収支計画について、資料3に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(4) 患者未払い医療費に係る訴訟への対応について

患者未払い医療費に係る訴訟への対応について、資料4に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

6 報告事項

(1) 令和6年度新潟大学基金等の監査結果について

岡監事から、令和6年度新潟大学基金等の監査結果について、資料5に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(2) 医歯学総合病院診療実績（令和7年4月分）について

菊地特命理事から、医歯学総合病院診療実績（令和7年4月分）について、資料6に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(3) 令和6年度資金運用状況について

(4) 令和7年度「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の選定結果について

報告事項の(3)及び(4)については、口頭による説明は省略し、役員において資料7及び資料8を確認した。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし